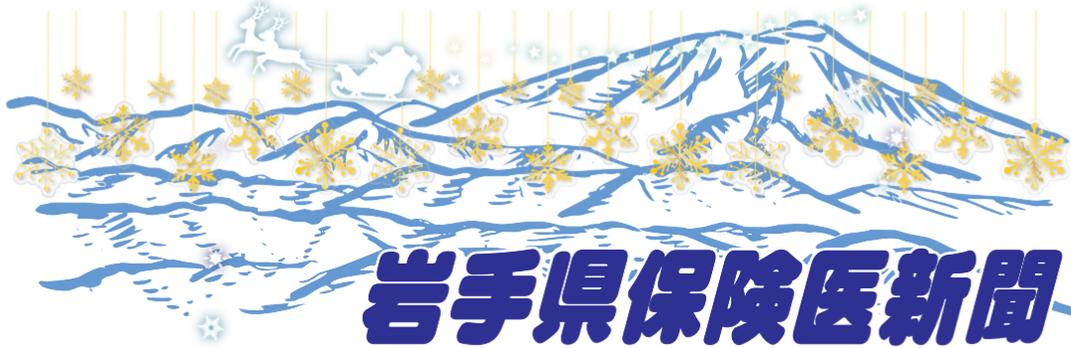


第591号

主な記事

- ・総会記念講演 (1面)
- ・イイ歯デーテレホン相談 (1面)
- ・記念講演要旨 (2面)
- ・【寄稿】サプリメントについて知っておくべきこと (3面)
- ・すべての保険証3月末まで使用可能に (4面)
- ・【寄稿】食と健康⑬ (4面)



岩手県保険医新聞

発行所

岩手県保険医協会

〒020-0034

盛岡市盛岡駅前通15-19

TEL 019-651-7341(代)

FAX 019-651-7374

発行人 小山田 榮二

https://www.i-hoken-i.org

購読料 年2,400円(〒別)

会員の購読料は会費に含まれています。

認知症に対する考えや思いが変わった 第48回定期総会記念講演

10月26日、盛岡のエスポワールいわてで、「身近な人や自分が認知症になったとき知っておきたいこと」と題した総会記念講演を6年ぶりに開催し、144名が参加しました。



講師の恩蔵 絢子氏

「脳科学者の母が、認知症になる。記憶を失うと、その人は、その人でなくなるのか？」著者の恩蔵絢子氏が講師を務め、アルツハイマー型認知症について解説しました。

「脳科学者の母が、認知症になる。記憶を失うと、出来事は忘れても、出来事に対する感情は残ると説明。今までできていたことができなくなると、自分がどこまでやったか、次に何をやるのかを忘れてしまうだけで、周りの人が忘れる部

分を補助することでやり遂げることができると話しました。認知症になると不安を感じやすくなり、好奇心や外向性が低下する研究結果を挙げ、恩蔵氏は、認知症の方は、記憶を定着させる海馬以外は正常で、小さなミスが増えて心配になる。不安を感じれば外向性が低下するのは当たり前だとしました。

逆に挑戦させず家に閉じ込めているとストレスが溜まって外に出てしまい、それが徘徊につながる」と述べました。恩蔵氏は「その人らしさ」は、個人特有のもので統計で語ることはできないとし、母の音楽好きは変わらなかったことを挙げ「その人らしさ」は認知症になっても残ると話し、講演を締めくくりました。

参加者からは、「認知症に対する考えや思いが変わった」、「認知症の言葉に理解できないことがありました。今日のお話でそういうことかと納得できた」などの感想が寄せられました。(講演要旨は2面に掲載)

11月7日に、イイ歯デーテレホン相談を実施しました。今回は6件の相談が寄せられ、70代の方が多くみられました。相談内容は義歯、歯周病、口腔乾燥症などで、担当役員は相談内容に耳を傾け、問題点を整理し丁寧に回答していただきました。

は、就寝時の口腔乾燥に加え、ドライアイなどもあるためシエーグレン症候群など医科疾患の可能性もあるとし、耳鼻咽喉科の受診も勧めました。今回は、現在も歯科医院に通院しているものの、悩みを抱えて電話をかけてくる相談者が大半でした。全ての相談が20分を超える回答となり、深刻化しています。相談者は「日中、義歯を外して休ませる時間を作り、就寝時に装着してみます」「現在通院中の歯科医院に相談するとともに、耳鼻咽喉科にも受診してみます」などと納得した様子でした。

地域医療・歯科医療を守るための声を上げよう 診療報酬の大幅引き上げを求める 大集会・歯科決起集会

10月30日、保団連主催の「地域医療をまもろう！診療報酬の大幅引き上げを求める大集会」と保団連も加盟する「保険で良い歯科医療を」全国連絡会主催の「歯科の未来を総枠拡大で切り拓く！歯科決起集会」が永田町の星陵会館にてウェブ併用で開催されました。いずれも530名以上が参加し、当会からは

小山田会長、事務局が出席しました。「地域医療をまもろう！診療報酬の大幅引き上げを求める大集会」には約200名が現地参加。11名の国会議員が激励に訪れ、47名の議員からメッセージが寄せられました。さらに全国の首長で唯一、達増拓也知事からメッセージが寄せられ、集会で読み上げられ

ました。保団連の竹田智雄会長からは「地域医療を守るため、緊急財政措置と診療報酬の大幅引き上げを求める医師歯科医師要請署名」が8千528筆集約されたことが報告されました。

同集会に引き続き「歯科の未来を総枠拡大で切り拓く！歯科決起集会」も開催され、約300名が現地参加しました。

集會冒頭、6月5日の請願署名提出集会以降に当県で集約した「保険でより良い歯科医療の実現を求める」署名252筆を小山田会長より紹介議員に提出しました。集會前後には県選出国會議員事務所を訪問。診



木戸口議員(左)に歯科技工士問題の説明する小山田会長(右)

療報酬の大幅引き上げと緊急の財政措置、歯科技工問題解決に向けた協力を要請しました。木戸口英司参議院議員と直接面会し、小沢一郎、鈴木俊一両衆議院議員、横沢高德参議院議員は秘書対応となりましたが、小沢一郎衆議院議員に署名の紹介議員をご快諾いただきました。木戸口議員は岩手の「無歯科医地区」問題を危惧しており、

九戸村では解消に向け、県立病院などと対策を協議しているとのことでした。会員の先生方にご協力いただいた「保険でより良い歯科医療の実現を求める」署名252筆と、「地域医療を守るため、緊急財政措置と診療報酬の大幅引き上げを求める医師歯科医師要請署名」60筆を今回の集会で提出しました。ご協力ありがとうございました。

「無料でセキユリティ診断します」という誘いが時々あるが、見知らぬ業者に安易に頼むのは要注意である。もしも悪質業者であればセキユリティの弱点を自らさらけ出すことになり危険である。まっとうな業者だとしても「診断の結果セキユリティ対策を強化する必要」があります。そのためには〇〇万円かかります」となるのは目に見えているが致し方ない。自分で対策できなければ信頼できる業者に対してそれなりのコストを支払って対策することは必須と言えます。セキユリティ対策は医療機関にとっても今や喫緊の課題である。(田村太志)

お口の悩み、相談し改善につなげる イイ歯デーテレホン相談

鍼のしじみ

医療機関でもサイバー攻撃への備えを！

アサヒホールディングスが先日サイバー攻撃を受け実質業務停止に至った。その被害総額は月額300億円にも達するといわれている。ランサムウェアとは要は「復旧させてあげるから身代金を〇〇億円支払え！」といったものである。アサヒやアスクルのような大企業に限った話ではない。むしろ半数以上は中小企業が被害にあっているという。約半数が復旧に1ヵ月以上かかっており、約半数が復旧に1000万円以上を要しているという。実際につるぎ町立半田病院では復旧に約2億円かかっており、診療報酬の減収も2ヵ月で数千万円に及んだそうだ。

「無料でセキユリティ診断します」という誘いが時々あるが、見知らぬ業者に安易に頼むのは要注意である。もしも悪質業者であればセキユリティの弱点を自らさらけ出すことになり危険である。まっとうな業者だとしても「診断の結果セキユリティ対策を強化する必要」があります。そのためには〇〇万円かかります」となるのは目に見えているが致し方ない。自分で対策できなければ信頼できる業者に対してそれなりのコストを支払って対策することは必須と言えます。セキユリティ対策は医療機関にとっても今や喫緊の課題である。(田村太志)

総会記念講演要旨

脳科学者からみた、認知症のおはなし
身近な人や自分が認知症になったとき知っておきたいこと

講師 東京大学大学院特任研究員 恩蔵 絢子氏

本日は母のことと、脳科学から見た認知症のお話をします。私は医師ではなく、脳の専門科です。認知症の母が亡くなるまで8年間、介護をしておりました。脳の専門家だと言うと、「認知症にならないためにはどうすればいいですか」と必ず聞かれます。認知症の治療については、世界中の医師や科学者が努力していて、治療と予防には多くの研究費がかけられています。

一方で、「認知症を受け入れる」というアプローチが足りていないと思います。今回は「認知症をどうやったら受け入れられるか」について話したいと思います。

皆さんには、認知症になったらどうなるのか、実際の姿について知ってもらいたい、認知症になっても希望がある、大丈夫だということをこの講演を通じ信じていただけたら、と思います。

認知症には様々な種類があり、症状や原因物質も違います。一緒に話をすることはできませんので、今回は最も多いとされ、私の母も診断されたアルツハイマー型認知症について説明します。

認知症は誰かのせいではない

私の母は、2015年に65歳でアルツハイマー型認知症と診断されました。母はまだ若々しく、見た目だけは元気そうでした。実は2014年には母の様子が今までと違うと感じていましたが、怖くて1年間病院に行きませんでした。治す薬がないのに何ができるのか、どんどん悪くなるというイメージしかありませんでした。そして「母が母でなくなる」かもしれないことが一番不安でした。

母は、昼はピアノの先生として教え、夜は合唱団で練習。家事も全てこなす積極的な人でした。脳は非常に複雑で、手先を使えば認知症にならない、などの単純な組織ではありません。現在分かっていることは、認知症は様々な要因の合わせ技、複雑な要因からなるということです。患者さんも家族も自分を責めていますが、どんなに一生懸命生きても認知症になります。みなさんのせいではありません。

認知症による変化

母は2014年頃、食事の用意の最中、みそを買いに行って何も買わず帰って来ました。こういった小さなことが毎日起きるようになり、1年後、活発だった母は真っ青な顔でソファに座り動かなくなってしまうました。論文を探すと、認知症になると人格が変わることを示唆するものがありました。

脳科学では、人格を形成する5つの指標(ビック5)が伝統的に用いられており、これを認知症に当てはめた論文です。それによると、心配性になり、好奇心や積極性がなくなるなどの変化があるとされ、私の母もこれらを経験しました。しかし、この指標を母に当てはめた時、これでは母を説明できた気がしませんでした。調査では、認知症患者の多くの方が経験したことの平均をとりますが、「好きなもの」は人それぞれで、科学では捉えられていません。平均をとるとそれ

ぞれの個性は消え、「認知症患者の特徴」だけが残って「良いところ」は残らず、悪い情報だけが集まります。これは脳科学の反省点だと思います。そこで私は脳科学者として母を死ぬまで観察しました。

認知症とはどんな状態か

私は、母が認知症になった時、料理や送迎など、「できなくなったこと」を考えていましたが、母が自分のために「してくれること」「便利」で見ていると気付きました。そこから母と真剣に向き合おうと決意し、病院に行きました。

病院では脳を撮影し、海馬が年相応以上に縮んでいると言われました。加齢により脳が縮むことは正常ですが、海馬がちょっと縮み過ぎている、少し傷があるようなイメージです。

海馬は短期記憶を長期記憶に変えるところで、昔の記憶は大脳新皮質に蓄積されます。電話番号などはメモする間だけ覚えますが、このような短期記憶は前頭前野が司っています。つまり、数分前のことは覚えていますが、数時間前のことは覚えられなくなります。

認知症の方は、不快なことを言われた時、言われたことは忘れますが、その時の嫌な気持ちは1時間後も残ることが分かっています。嬉しい気持ちも同様です。しかしなぜその気持ちになったか分からず、さらに嫌な気持ちになったりします。感情の働きは認知症になった後の方が高まると言われています。

認知症になってもつながりは作れる

病院へ行った後、母と週3回料理するようになりました。母は料理をしなくなっていたが、一緒に台所に立ち、母が作ろうとしていた料理を忘れた時、みそ汁を作っていることを伝えたと作り続けてくれました。

体を使って覚えることは別の部分が担っていて、認知症による影響が出にくいとされています。何ができるかを考えがちですが、何をしていたのか伝える人がいればまたできるようになります。母は自信がついて生き生きした顔に戻り、皿洗いなどは自分からやるようになりました。症状が進行した3年後には集中力が落ち、最後まで料理することが難しくなりましたが、台所に来た時、野菜を切る作業などをお願いしていました。昔のように家事ができる母ではいられなくても、つながる方法はあります。

一人の人のできることは小さく、私も母と台所に立つことしかできませんでした。兄は年始とお盆にしか帰って来ませんでした、

母が喜び、兄の好きな料理を作ったりしました。これは兄にしかできない関わりです。このようにぜひ色々な方の力を借りてください。少しの幸せが精神的な安定につながり、生活を変えることができます。

ぎょっとするような行動から大事にしていたものが見えてくる

脳は1Lしかなく、人生であったことを全て記憶するのは不可能です。この中でも特に感情が動いた記憶は、感情を司る扁桃体が海馬のそばにあるため残りやすく、怖かったことを覚えて危機を回避しやすくしたり、嬉しいことを繰り返そうとしたりします。

認知症の方は昔の記憶を今の出来事のように話す時があります。母は料理ができなくなった時に、「ちびちゃん」を探し始め、最初は驚きましたが、私のことだと気づき、母が私を大事に思っていたことが分かりました。このように「ぎょっとすること」をいつ言いか、どういう状況かを調べていくと、その人の大事にしていたものが見えてきます。

言葉の情報だけでは本質を見落とす

認知症の方は海馬以外が正常な状態でミスが増えるため、本人が一番不安になります。両親を探したり、家に帰りがたたりするのは、記憶の中から自分を安心させてくれるものを求めているからで、不安を感じていることを示しています。不安になれば新しいことに挑戦できなくなるのは当たり前です。これは人格変化ではありません。私たちにできることは不安を取り除く「安全基地」になることです。

安全基地は子どもが友達に会ったり、新しいことに挑戦したりするのに必要なもの、冒険に行き帰ってくる場所、失敗しても戻れる場所です。しかし安全な場所があっても挑戦させず家に閉じ込めるとストレスが溜まり、新しいことに挑戦しなくなると外に出てしまい、徘徊につながります。

また、言葉は脳にとって最も難しく、認知症の方と関わる時、言葉の情報だけを見ては本質を見落としてしまいます。

NHKの取材を受けた時に音楽療法の話を聞き、試してみると、母は演奏に合わせて昔のように歌い始めました。このように重度の方でも得意だったことは残っているのではないのでしょうか。

「その人らしさ」とは何か

何かできなくなる度、家族は寂しい思いをしますが、できなくなるのは能力の話で、その人らしさは感情にあるのではないかと思います。

現代人は能力を上げていかないといけなさと考えがちですが、その根底には感情が流れています。認知症の方と接していて水脈を当てると、いつでもその人らしい感情に触れることができます。母は「人の役に立ちたい」という思いを持ち続けていて、私の名前を呼べなくなっても親子のつながりはなくなりませんでした。今回のお話は以上です。ありがとうございました。



講演の様子

寄稿

サプリメントについて 知っておくべきこと

前編

国立医薬品食品衛生研究所

客員研究員 畝山 智香子

皆さんはサプリメントを使ったことはありますか？現在、市場では様々なサプリメントが流通しており、健康のために服用している人も数多くいます。しかしその反面、安易な服用による健康問題も生じています。そこで、元国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長で薬学博士の畝山智香子さんに、サプリメントについて寄稿いただきました。

1. サプリメントは食品

近年たくさんさんのサプリメントが販売されています。錠剤やカプセルのよな形で、いかにも病気の予防や治療に効きそうな宣伝文句でドラッグストアで一般用医薬品と並んで販売されている場合もあり、薬に似た効果や安全性を期待して購入してしまうかもしれません。サプリメントは食品です。

2. サプリメントのリスク

食品の安全性は基本的に販売業者が確認することになっていますが、普通の食品についてはこれまで食べてきた食経験

をもちに安全だろうとみなされているものがほとんどです。普通の食品でも、例えばニンニクなどを食べすぎればお腹を壊すことはありますし、毎日りんごを1kg食べましようと言われても物理的に無理です。

食品を食事の一部として食べる場合にはある程度制限があるために安全なのですが、サプリメントの場合には食品だったら食べられないような量の成分を含むものがあります。「一粒に●●(食

品名) X個分の成分」などという製品を見かけたら、●●を毎日X個食べて大丈夫なのかと疑うべきです。そのような食経験がない場合は手を出すべきではありません。

「食経験」は日常的に食事として食べてきた経験のことで、濃縮物やカプセル剤にされたものとはたとえ食品由来の成分であ



(参考文献)

消費者庁 健康食品
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/food_safety_portal/health_food/
最終更新: 令和7年9月5日

厚生労働省
「いわゆる健康食品」による健康被害事例
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/daietto/index.html
無承認無許可医薬品情報
<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/diet/musyounin.html>
「無承認無許可医薬品等買上調査」の結果について
https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/diet/musyounin_00007.html
食品安全委員会
「健康食品」に関する情報
<https://www.fsc.go.jp/osirase/kenkosyokuhin.html>

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
「健康食品」の安全性・有効性情報
医薬品と健康食品の併用による注目すべき有害事象
<https://hfnet.nibn.go.jp/column/detail3997/>

税務調査の問題 現場の声を届ける 仙台国税局交渉



国税局交渉に参加した東北ブロックの役員

10月30日、会員へのアンケート結果を元に東北ブロックで仙台国税局交渉を行い、各県と保団連

から役員と事務局併せて11名が出席、岩手からは事務局が参加しました。

事前通知・調査終了通知

事前通知について、同じ行政指導である保健所の立入検査や個別指導と同様に文書での通知と結果報告を行うよう要請。国税局から、日程や場

所の調整も兼ねているため文書の通知は難しいと回答があり、これを受けて国税局を語る不審電話の注意喚起をしておきながら、電話でしか通知を行っていないことについても指摘しました。

カルテ開示

今回数年ぶりにカルテの開示事例があったため、抗議しました。当局は、カルテは秘匿性の高い重要な書類と認識しつつも、質問検査権の対象である姿勢は崩さなかつたため、医師歯科医師

に、食品のなかでもリスクが高いものであることを知っておいてください。小林製薬の紅麹を含む機能性食品による健康被害事例で明らかになったように、製品に問題があった場合は特に重大な健康被害につながります。(後編へ続く)

留置き(帳簿類の持ち帰り)について

アンケートに「帳簿類を留置きしないと調査が長引く」と説明された事例があり、調査が長引くと納税者の精神的負担も大きくなり、脅しととれると抗議。

経費の否認

遠方でのセミナー参加経費が否認され、納得いかないという回答をもとに、経費の内容について追及しました。担当者は、事業に関わるセミナーの参加費の経費性が認められれば交通費も経費に含まれるが、一つ一つ確認していると回答。申告納税制度の中で納税者が経費としたものを否認する場合、具体的根拠を示すことが重要であり、担当者として認められない理由で否認しないよう要請しました。

新理事紹介



さくらだい外川歯科(盛岡)

歯科、口腔外科、小児歯科
(2005年開業)

外川 正洋 先生
(理事)

趣味

車でドライブ

仕事終わりにちょっと海を見てから帰ったり、休日は遠出するのが好きです。

好きな食べ物

カレーライス

好きなスポーツ

ゴルフ

10年以上やっていますがなかなかうまくなれません。

お気に入りのお店

菜遊記(菜園)

大学卒業してからずっとお世話になってます。

**すべての保険証3月末まで
使用可能に**

2026年3月末まで暫定措置

11月12日、厚労省保険局は「マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行について（周知）」の事務連絡を出しました。12月2日に有効期限を迎えた社保の健康保険証も、後期高齢者や国保加入者と同様の暫定的な措置を取っても差し支えありません。

「資格情報のお知らせ」のみでも、被保険者番号等により資格確認を行います。

期限切れの保険証や「資格情報のお知らせ」の呼びかけを求めています。

厚労省は、次回受診時にはマイナ保険証が資格確認書を必ず持参してもらうよう、医療機関から確認を求めています。

連載

食と健康 私たちの食べているものは安全かー

◎食の安全⑬ 輸入米から残留農薬

ベトナム産、台湾産から日本での使用が認められていない農薬が

農民運動全国連合会（農民連） 新聞「農民」編集長 勝 又 真 史

米の高値と不足が続き、アメリカ産や台湾産などの輸入米がスーパーなどで並ぶ機会が増えています。

おむねどれも良好でしたが、ベトナム産は2件ともやや鮮度が低下する傾向がありました。

登録が失効し
収穫後散布の殺虫剤

増える輸入米に疑問

農民連食品分析センターは、増える輸入米の安全性に疑問の目を向け、輸入米の鮮度と残留農薬検査を実施しました。調査対象は、アメリカと国産のブレンド米1件、アメリカ産1件、ベトナム産2件、台湾産1件でした。

鮮度調査をみると、お

収穫後散布の殺虫剤

残留農薬調査では、ベトナム、台湾産から農薬が検出されました（表）。日本の残留基準と比較すると、基準値以内収まっているが、問題なのは、ピリミホスメチゾール（殺虫剤）、テブコナゾール（殺虫剤）の2つがベトナム産、台湾産から検出されていること

**色によって顔のツヤ、血色、
立体感が変わることを実感**

パーソナルカラー診断



講師の近谷 樹里 氏

9月28日、盛岡のアイーナで「もう迷わない！パーソナルカラー診断」自分似合う色を見つけよう」と題したセミナーを開催しました。講師はイメージコンサルタントの近谷樹里氏が務めました。

パーソナルカラーは、その人自身のボディカラー（髪、目、肌の色）に調和する色

のことで、元々持っている要素や魅力を引き立てる効果があると説明。パーソナルカラーを顔の近く



グループで自分に合う色味を確認する参加者

どが目立ちにくくなる」としました。

ベースカラーとして、同じピ

ンクでも明るい（鮮やかな）色から暗い（くすみ）色まであり、

落ち着いたくずんだ色が似合うのが「ブルー」で、よく言われるイエベ・ブルベは「イエローベース」（春・秋タイプ）、「ブルーベース」（夏・冬タイプ）のことと説明しました。

肌色がきれいに見え、健康的ではつらつとした印象になったり、フェイスラインの引き締めや目の印象が強くなり、顔が立体的に見え、シミ・シワ・クマ・髭の剃り跡な

参加者はパーソナルカラーチェックシートを使って、さらに詳しく春・夏・秋・冬のどれに近いかチェックした後、グループに分かれて見本の色

紙を顔の下にあて、どの色が似合うか一人ずつ確認した上で、参加者一人ひとりを近谷氏が診断しました。

参加者からは自分が好きな色と似合う色が違うが、どうしたら良いかなどの質問があったほか、「自分の好きな色と似合う色の違いを知ることができて勉強になりました。今後、服選びやメイクをする際の参考にしたいと思います」、「色によって顔のツヤ、血色、立体感が変わることを実感しました。とても素敵な企画をありがとうございました。」などの感想が寄せられ、大変好評でした。

米の輸入増を狙う 日本政府

にもかかわらず、自民党政権は、日米貿易合意によって、アメリカ産米を現在よりさらに75%増やそうとしています。

これまでアメリカ産米はMA（ミニマムアクセス）枠77万トのうち、毎年約35万トが輸入されており、75%増になれば25万ト増に相当し、アメリカ米の輸入量は60万トにも及ぶこととなります。

米不足・価格高騰を

を指摘しているのが現在の自民

(表) 輸入米の残留農薬調査結果

| 原料玄米の産地 | 分析成分 | 分析結果 (ppm) | 基準値 (ppm) | 日本の農薬適用 (米) |
|-----------------|---|----------------------------------|---------------------|----------------------|
| アメリカ産8割 国産2割 | 検出せず | - | - | |
| アメリカ カリフォルニア | 検出せず | - | - | |
| ベトナム産 | ピリミホスメチル イソプロチオラン トリシクラゾール | 0.055 0.031 0.012 | 0.2 7 3 | なし あり あり |
| 台湾産 | イソプロチオラン トリシクラゾール テブコナゾール イミダクロプリド | 0.016 0.035 0.014 0.023 | 7 3 0.05 1 | あり あり なし あり |
| ベトナム産 | メタラキシル | 0.040 | 0.1 | あり |

出典：農民連食品分析センター

常任理事会だより 10月

【日時】 2025年10月21日(火) 19:30~21:18

【場所】 盛岡フコク生命ビル 第一会議室 (ウエブ併用)

【出席者】 役員、事務局併せて15名

【主要決定事項】

- 2025年度9月期活動報告ならびに2025年度10~11月期活動計画が承認された
- 2025年8月以降のマイナ保険証利用に関わる実態調査を実施することが承認された
- 令和6年度能登半島地震被災者の医療費の窓口負担免除、介護サービス利用料免除の再開を求める署名に賛同することが承認された
- 講演会の企画について承認された
- IV種会員の申請について承認された

承認された

2、2025年8月以降のマイナ保険証利用に関わる実態調査を実施することが承認された

3、「令和6年度能登半島地震被災者の医療費の窓口負担免除、介護サービス利用料免除の再開を求める署名」に賛同することが承認された

4、講演会の企画について承認された

5、IV種会員の申請について承認された